



平成 31 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 大黒屋ホールディングス株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 小川 浩平  
 (コード番号 6993 東証第二部)  
 問 合 せ 先 財務経理部長 大村 正文  
 (TEL. 03-6451-4300)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社では、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 11 月 13 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期の通期連結業績予想につきまして、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

#### 1. 平成 31 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,800	537	48	△548	△4.84
今回修正予想 (B)	20,090	△245	△718	△1,044	△9.23
増減額 (B-A)	△1,710	△782	△766	△496	△4.39
増減率 (%)	△7.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	20,452	699	10	△790	△7.87

#### 2. 修正の理由

平成 31 年 3 月期通期の業績につきましては、主要子会社である株式会社大黒屋 (以下、「大黒屋」と言う。) における第 3 四半期累計期間の売上高は、前年同期比 1,142 百万円 (同 10.1%増) の大幅な増収となっているものの、当年度の業績予想につきましては、当第 3 四半期から見込んでおりました新 EC による売上高の計上ですが、今年度中での達成が困難となっていることを含め、全体としては 1,680 百万円下方修正いたしました。その結果、営業利益及び経常利益をそれぞれ 685 百万円及び 689 百万円下方修正をしています。

なお、大黒屋では本年度期末に向けて、テレビ CM 等を含む大々的広告キャンペーンを展開すると共に好調な店頭買取の更なる強化を図り業績向上に努める予定です。

連結子会社である英国の SPEEDLOAN FINANCE LIMITED (以下、「SFL グループ」と言う。) の業績につきましては、SFL グループの事業構成の再度見直しに伴うリストラクチャの結果、売上高、営業利益及び経常利益をそれぞれ、28 百万円、137 百万円及び 116 百万円下方修正し、現時点での状況を踏まえた業績に修正いたしました。

(注) 上記の予想につきましては現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以上